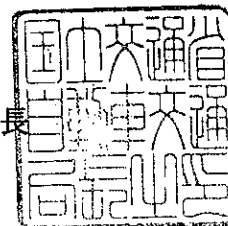


国自審第1325号の3  
国自環第194号の3  
平成17年12月2日

(社) 日本建設機械化協会会長 殿

国土交通省自動車交通局長



「装置型式指定実施要領について（依命通達）」の一部改正  
について（依命通達）

「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示の一部を改正する告示」（平成17年国土交通省告示第1400号）の制定等に伴い、今般、「装置型式指定実施要領について（依命通達）」（平成10年11月12日付け自審第1253号）の一部を別添新旧対照表のとおり改正したので、貴会関係会員に対して周知方お願いします。

「装置型式指定認証実施要領について（依命通達）」（平成10年11月12日自技第215号自審第1253号自環第222号）の一部改正について  
新旧対照表

改正 平成17年12月2日国自審第1325号、国自環第194号

新	旧
<p>別添</p> <p style="text-align: center;">装置型式指定実施要領</p> <p>付表 (略)</p> <p>別添20 一酸化炭素等発散防止装置の装置型式指定基準</p> <p>第I編 普通自動車、小型自動車及び検査対象軽自動車に備える一酸化炭素等発散防止装置の指定基準</p> <p>1. 適用範囲 { (略)</p> <p>3. 指定の申請</p> <p>4. 自動車の提示等</p> <p>4.1. (略)</p> <p>4.2. 4.1.の規定により研究所に提示する自動車に係る走行の要件は、「自動車型式指定規則第3条第1項の規定による独立行政法人交通安全環境研究所に提示する自動車に係る走行の要件並びに同条第4項に規定する国土交通大臣が定める自動車及び国土交通大臣が定める書面（昭和58年運輸省告示第331号）」（以下「長距離耐久告示」という。）第1条の規定を準用し、表の上欄に掲げる自動車の種類に応じ、同表中欄に掲げる走行キロ数以上を、同表下欄に掲げる走行条件で走行するものとする。 走行の実施要領は、認証実施要領附則7「長距離走行実施要領等」（以下「長距離実施要領」という。）を準用する。</p> <p>4.3. { (略)</p> <p>4.4.</p>	<p>別添</p> <p style="text-align: center;">装置型式指定実施要領</p> <p>付表 (略)</p> <p>別添20 一酸化炭素等発散防止装置の装置型式指定基準</p> <p>第I編 普通自動車、小型自動車及び検査対象軽自動車に備える一酸化炭素等発散防止装置の指定基準</p> <p>1. 適用範囲 { (略)</p> <p>3. 指定の申請</p> <p>4. 自動車の提示等</p> <p>4.1. (略)</p> <p>4.2. 4.1.の規定により研究所に提示する自動車に係る走行の要件は、「自動車型式指定規則第3条第1項の規定による独立行政法人交通安全環境研究所に提示する自動車に係る走行の要件並びに同条第4項に規定する国土交通大臣が定める自動車及び国土交通大臣が定める書面（昭和58年運輸省告示第331号）」第1条の規定を準用し、表の上欄に掲げる自動車の種類に応じ、同表中欄に掲げる走行キロ数以上を、同表下欄に掲げる走行条件で走行するものとする。 走行の実施要領は、認証実施要領附則7「長距離走行実施要領等」（以下「長距離実施要領」という。）を準用する。</p> <p>4.3. { (略)</p> <p>4.4.</p>

5. 型式指定番号等 (略)

6. 試験方法  
(略)

自動車の種類	測定方法	試験方法
(略)	(略)	(略)
細目告示第41条第1項第17号の自動車 (二輪の小型自動車)	二輪車モード排出ガスの測定方法 (細目告示別添44)	ガソリン二輪自動車アイドリング及び二輪車モード排出ガス試験方法 (別紙16)
(略)	(略)	(略)

7. 判定基準  
(略)

自動車の種類	細目告示又は適用関係告示に定める基準
細目告示第41条第1項第1号の自動車	細目告示第41条第1項第1号、第19号及び同条第2項の基準
適用関係告示第28条第71項の自動車	適用関係告示第28条第71項、細目告示第41条第1項第19号及び同条第2項の基準
細目告示第41条第1項第3号の自動車	細目告示第41条第1項第3号、第19号及び同条第2項の基準
適用関係告示第28条第70項の自動車	適用関係告示第28条第70項、細目告示第41条第1項第19号及び同条第2項の基準

5. 型式指定番号等 (略)

6. 試験方法  
(略)

自動車の種類	測定方法	試験方法
(略)	(略)	(略)
細目告示第41条第1項第15号の自動車 (二輪の小型自動車)	二輪車モード排出ガスの測定方法 (細目告示別添44)	ガソリン二輪自動車アイドリング及び二輪車モード排出ガス試験方法 (別紙16)
(略)	(略)	(略)

7. 判定基準  
(略)

自動車の種類	細目告示又は適用関係告示に定める基準
細目告示第41条第1項第1号の自動車	細目告示第41条第1項第1号、第17号及び同条第2項の基準
適用関係告示第28条第71項の自動車	適用関係告示第28条第71項、細目告示第41条第1項第17号及び同条第2項の基準
細目告示第41条第1項第3号の自動車	細目告示第41条第1項第3号、第17号及び同条第2項の基準
適用関係告示第28条第70項の自動車	適用関係告示第28条第70項、細目告示第41条第1項第17号及び同条第2項の基準

細目告示第41条第1項第5号の自動車	細目告示第41条第1項第5号、第20号、第21号及び同条第2項の基準
適用関係告示第28条第73項の自動車	適用関係告示第28条第73項、細目告示第41条第1項第20号、第21号及び同条第2項の基準
細目告示第41条第1項第7号の自動車	細目告示第41条第1項第7号、第20号、第21号及び同条第2項の基準
適用関係告示第28条第72項の自動車	適用関係告示第28条第72項、細目告示第41条第1項第20号、第21号及び同条第2項の基準
(略)	(略)
細目告示第41条第1項第17号の自動車	細目告示第41条第1項第17号、第19号及び同条第2項の基準
(略)	(略)

8. 変更等の承認及び届出

↳ (略)

11. 製造の適合性

別紙1 (略)

別紙2 (申請書の添付書面及び記載事項)

添付書面	記載要領等
(略)	(略)

細目告示第41条第1項第5号の自動車	細目告示第41条第1項第5号、第18号、第19号及び同条第2項の基準
適用関係告示第28条第73項の自動車	適用関係告示第28条第73項、細目告示第41条第1項第18号、第19号及び同条第2項の基準
細目告示第41条第1項第7号の自動車	細目告示第41条第1項第7号、第18号、第19号及び同条第2項の基準
適用関係告示第28条第72項の自動車	適用関係告示第28条第72項、細目告示第41条第1項第18号、第19号及び同条第2項の基準
(略)	(略)
細目告示第41条第1項第15号の自動車	細目告示第41条第1項第15号、第17号及び同条第2項の基準
(略)	(略)

8. 変更等の承認及び届出

↳ (略)

11. 製造の適合性

別紙1 (略)

別紙2 (申請書の添付書面及び記載事項)

添付書面	記載要領等
(略)	(略)

<p>2. 構造及び性能を記載した書面 (1) 諸元表</p> <p>(略)</p>	<p>1 (略)</p> <p>(1)</p> <p> } (略)</p> <p>(3)</p> <p><u>(4)付属装置等の取付内容</u> 吸入負圧、排気圧力</p> <p>2 記載要領は、認証実施要領附則5「自動車等の諸元表の記載要領」に準ずること。<u>(4)については、当該一酸化炭素等発散防止装置を取り付けることができる自動車の範囲を最高出力時の吸入負圧及び排気圧力（以下、「吸排圧」という。）の範囲により限定する場合に記載すること。</u></p> <p>(略)</p>
<p>6. 当該一酸化炭素等発散防止装置を取り付けることができる自動車の範囲</p> <p>(略)</p>	<p>当該装置を装着することが可能な自動車の車名及び型式を記載すること。 なお、型式については複数の型式を表す符号等により示しても差し支えない。 <u>また、原動機を無負荷の状態にできる構造の自動車に搭載される一酸化炭素等発散防止装置であって、吸排圧の範囲により取り付けることができる自動車の範囲を限定することが可能な場合には、車名及び型式に代えて吸排圧の範囲を記載することができる。</u></p> <p>(略)</p>

備考 1  
 } (略)  
 2

別紙3 (略)

別紙4

<p>2. 構造及び性能を記載した書面 (1) 諸元表</p> <p>(略)</p>	<p>1 (略)</p> <p>(1)</p> <p> } (略)</p> <p>(3)</p> <p>2 記載要領は、認証実施要領附則5「自動車等の諸元表の記載要領」に準ずること。</p> <p>(略)</p>
<p>6. 当該一酸化炭素等発散防止装置を取り付けることができる自動車の範囲</p> <p>(略)</p>	<p>当該装置を装着することが可能な自動車の車名及び型式を記載すること。 なお、型式については複数の型式を表す符号等により示しても差し支えない。</p> <p>(略)</p>

備考 1  
 } (略)  
 2

別紙3 (略)

別紙4

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置の耐久性を証する書面

年 月 日  
 申請装置の製作者等  
 の氏名又は名称  
 住 所

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置（以下「申請装置」という。）について長距離走行を実施した結果、次表のとおり、申請装置が道路運送車両の保安基準に適合し、耐久性を有しているものであること証明する。

申請自動車の車名・型式				
原 動 機 の 型 式				
排出ガスに係る構造・装置	一酸化炭素等発散防止装置の主な構成部品			
	原 動 機 等 の 主 な 仕 様			
走 行 の 主 な 実 施 場 所				
走 行 の 実 施 期 間				
走行の実施結果等	走 行 又 は 試 験 の 別			
	走 行 又 は 試 験 の 条 件			
	走 行 距 離 又 は 換 算 走 行 距 離			
	排 出 ガ ス の 成 分			
		一酸化炭素	炭化水素	窒素酸化物
	劣化補正值	劣化補正值 (A <sub>1</sub> ) 10・15t- <sup>1</sup> 法又は13t- <sup>1</sup> 法による値		
		劣化補正值 (A <sub>2</sub> ) 11t- <sup>1</sup> 法による値		
	初期値	(B) 10・15t- <sup>1</sup> 法又は13t- <sup>1</sup> 法による値		
		(B) 11t- <sup>1</sup> 法による値		
	走行後推定値	(C) 長距離耐久告示第1条及び指定基準第I編4.2.に掲げる総走行キロ数走行時の推定値 (10・15t- <sup>1</sup> 法又は13t- <sup>1</sup> 法による値)		
(C) 長距離耐久告示第1条及び指定基準第I編4.2.に掲げる総走行キロ数走行時の推定値 (11t- <sup>1</sup> 法による値)				

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置の耐久性を証する書面

年 月 日  
 申請装置の製作者等  
 の氏名又は名称  
 住 所

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置（以下「申請装置」という。）について長距離走行を実施した結果、次表のとおり、申請装置が道路運送車両の保安基準に適合し、耐久性を有しているものであること証明する。

申請自動車の車名・型式				
原 動 機 の 型 式				
排出ガスに係る構造・装置	一酸化炭素等発散防止装置の主な構成部品			
	原 動 機 等 の 主 な 仕 様			
走 行 の 主 な 実 施 場 所				
走 行 の 実 施 期 間				
走行の実施結果等	走 行 又 は 試 験 の 別			
	走 行 又 は 試 験 の 条 件			
	走 行 距 離 又 は 換 算 走 行 距 離			
	排 出 ガ ス の 成 分			
		一酸化炭素	炭化水素	窒素酸化物
	劣化補正值	劣化補正值 (A <sub>1</sub> ) 10・15t- <sup>1</sup> 法又は13t- <sup>1</sup> 法による値		
		劣化補正值 (A <sub>2</sub> ) 11t- <sup>1</sup> 法による値		
	初期値	(B) 10・15t- <sup>1</sup> 法又は13t- <sup>1</sup> 法による値		
		(B) 11t- <sup>1</sup> 法による値		
	走行後推定値	(C) 指定基準4.2.に基づく総走行キロ数走行時の推定値 (10・15t- <sup>1</sup> 法又は13t- <sup>1</sup> 法による値)		
(C) 指定基準4.2.に基づく総走行キロ数走行時の推定値 (11t- <sup>1</sup> 法による値)				

道路運送車両の保安基準への適合性	備	考
------------------	---	---

(日本工業規格A列4番)

(注) 1 当該書面の記載方法等については、長距離実施要領に準じることとする。

別紙5

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置の耐久性を証する書面

年 月 日  
 申請装置の製作者等  
 の氏名又は名称  
 住 所

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置（以下「申請装置」という。）について長距離走行を実施した結果、次表のとおり、申請装置が道路運送車両の保安基準に適合し、耐久性を有しているものであること証明する。

申請自動車の車名・型式				
原 動 機 の 型 式				
排出ガスに係る構造・装置	一酸化炭素等発散防止装置の主な構成部品			
	原動機等の主な仕様			
走行の主な実施場所				
走行の実施期間				
走行又は試験の別	走行又は試験の条件			
	走行距離又は換算走行距離			
	走行距離又は換算走行距離			
走行劣化	排出ガスの成分	一酸化炭素	炭化水素	窒素酸化物
	劣化補正值 (A <sub>λ</sub> )			

道路運送車両の保安基準への適合性	備	考
------------------	---	---

(日本工業規格A列4番)

(注) 1 当該書面の記載方法等については、長距離実施要領に準じることとする。

別紙5

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置の耐久性を証する書面

年 月 日  
 申請装置の製作者等  
 の氏名又は名称  
 住 所

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置（以下「申請装置」という。）について長距離走行を実施した結果、次表のとおり、申請装置が道路運送車両の保安基準に適合し、耐久性を有しているものであること証明する。

申請自動車の車名・型式				
原 動 機 の 型 式				
排出ガスに係る構造・装置	一酸化炭素等発散防止装置の主な構成部品			
	原動機等の主な仕様			
走行の主な実施場所				
走行の実施期間				
走行又は試験の別	走行又は試験の条件			
	走行距離又は換算走行距離			
	走行距離又は換算走行距離			
走行劣化	排出ガスの成分	一酸化炭素	炭化水素	窒素酸化物
	劣化補正值 (A <sub>λ</sub> )			

の実 施 結 果 等	補正值	10・15t-1'法又は13t-1'法 による値				
	初期値	(B) 10・15t-1'法又は13t-1'法 による値	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)
	走行後 推定値	(C) 長距離耐久告示 第1条及び指定基準第 I編4.2.に掲げる総走 行距離数走行時の推定 値(10・15t-1'法又は13t- 1'法による値)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)
道路運送車両の保安基準への適合性						
備 考						

(日本工業規格A列4番)

(注) 当該書面の記載方法等については、長距離実施要領に準じることとする。

別紙6

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置の耐久性を証する書面

年 月 日  
申請自動車の製作者  
の氏名又は名称  
住 所

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置（以下「申請装置」という。）について長距離走行を実施した結果、次表のとおり、申請装置が道路運送車両の保安基準に適合し、耐久性を有しているものであることを証明する。

申請自動車の車名・型式	
原 動 機 の 型 式	
排出ガ スに係	一酸化炭素等発散防止装置 の主な構成部品

の 実 施 結 果 等	補正值	10・15t-1'法又は13t-1'法 による値				
	初期値	(B) 10・15t-1'法又は13t-1'法 による値	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)
	走行後 推定値	(C) 告示第1条又は 指定基準4.2.に掲げる 総走行距離数走行時の 推定値(10・15t-1'法又は13t- 1'法による値)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)
道路運送車両の保安基準への適合性						
備 考						

(日本工業規格A列4番)

(注) 当該書面の記載方法等については、長距離実施要領に準じることとする。

別紙6

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置の耐久性を証する書面

年 月 日  
申請自動車の製作者  
の氏名又は名称  
住 所

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置（以下「申請装置」という。）について長距離走行を実施した結果、次表のとおり、申請装置が道路運送車両の保安基準に適合し、耐久性を有しているものであることを証明する。

申請自動車の車名・型式	
原 動 機 の 型 式	
排出ガ スに係	一酸化炭素等発散防止装置 の主な構成部品



る構造・装置	原動機等の主な仕様			
走行の主な実施場所				
走行の実施期間				
走行の結果等	走行又は試験の別			
	走行又は試験の条件			
	走行距離又は換算走行距離			
	排出ガスの成分			
	劣化補正值	一酸化炭素	非メタン炭化水素	窒素酸化物
	初期値	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)
走行後推定値	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	
道路運送車両の保安基準への適合性				
備考				

(日本工業規格A列4番)

(注) 当該書面の記載方法等については、長距離実施要領に準じることとする。

別紙7

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置の耐久性を証する書面

年 月 日  
申請自動車の製作者  
の氏名又は名称  
住 所

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置（以下「申請装置」という。）について長距離走行を実施した結果、次表のとおり、申請装置が道路運送車両の保安基準に適合し、耐久性を有しているものであることを証明する。

る構造・装置	原動機等の主な仕様			
走行の主な実施場所				
走行の実施期間				
走行の結果等	走行又は試験の別			
	走行又は試験の条件			
	走行距離又は換算走行距離			
	排出ガスの成分			
	劣化補正值	一酸化炭素	非メタン炭化水素	窒素酸化物
	初期値	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)
走行後推定値	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	
道路運送車両の保安基準への適合性				
備考				

(日本工業規格A列4番)

(注) 当該書面の記載方法等については、長距離実施要領に準じることとする。

別紙7

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置の耐久性を証する書面

年 月 日  
申請自動車の製作者  
の氏名又は名称  
住 所

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置（以下「申請装置」という。）について長距離走行を実施した結果、次表のとおり、申請装置が道路運送車両の保安基準に適合し、耐久性を有しているものであることを証明する。

申請自動車の車名・型式					
原動機の型式					
排出ガスに係る構造・装置	一酸化炭素等発散防止装置の主な構成部品				
	原動機等の主な仕様				
走行の主な実施場所					
走行の実施期間					
走行の実施結果等	走行又は試験の別				
	走行又は試験の条件				
	走行距離又は換算走行距離				
	排出ガスの成分	一酸化炭素	非メタン炭化水素	窒素酸化物	粒子状物質
	劣化補正值	劣化補正值(AA)10・15モード及び11モード法による重み付け又はJEO5モード法による値			
	初期値	(B)10・15モード法及び11モード法による重み付け又はJEO5モード法による値	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)
走行後推定値	(C)長距離耐久告示第1条及び指定基準I編4.2.に掲げる総走行キロ数走行時の推定値 (10・15モード法及び11モード法による重み付け又はJEO5モード法による値)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	
道路運送車両の保安基準への適合性					
備考					

(日本工業規格A列4番)

(注) 当該書面の記載方法等については、長距離実施要領に準じることとする。

別紙8

略

別紙21

第II編 大型特殊自動車に備える一酸化炭素等発散防止装置の指定基準

申請自動車の車名・型式					
原動機の型式					
排出ガスに係る構造・装置	一酸化炭素等発散防止装置の主な構成部品				
	原動機等の主な仕様				
走行の主な実施場所					
走行の実施期間					
走行の実施結果等	走行又は試験の別				
	走行又は試験の条件				
	走行距離又は換算走行距離				
	排出ガスの成分	一酸化炭素	非メタン炭化水素	窒素酸化物	粒子状物質
	劣化補正值	劣化補正值(AA)10・15モード及び11モード法による重み付け又はJEO5モード法による値			
	初期値	(B)10・15モード法及び11モード法による重み付け又はJEO5モード法による値	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)
走行後推定値	(C)長距離耐久告示第1条及び指定基準4.2.に掲げる総走行キロ数走行時の推定値 (10・15モード法及び11モード法による重み付け又はJEO5モード法による値)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	(g/km又はg/kWh)	
道路運送車両の保安基準への適合性					
備考					

(日本工業規格A列4番)

(注) 当該書面の記載方法等については、長距離実施要領に準じることとする。

別紙8

略

別紙21

第II編 大型特殊自動車に備える一酸化炭素等発散防止装置の指定基準

1. 適用範囲

本指定基準は、大型特殊自動車に備える一酸化炭素等発散防止装置（以下「大型特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置」という。）に適用する。

2. 大型特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置の同一型式の範囲

（略）

3. 指定の申請

4. 自動車の提示等

4.1. 申請者は、研究所に対し、申請に係る一酸化炭素等発散防止装置を備えた大型特殊自動車であって運行（4.の規定による提示のためにするものを除く。）の用に供していないもの及び4.2に規定するところにより走行を行ったもの（ガソリン、液化石油ガス又は軽油を燃料とする大型特殊自動車であって自動車型式指定を申請する場合に限る。以下「走行車」という。）を提示するものとする。

ただし、試験に影響を与えるおそれのない部品は除外しても差し支えない。

4.2. 4.1.の規定により研究所に提示する大型特殊自動車に係る走行の要件は、「自動車型式指定規則第3条第1項の規定による独立行政法人交通安全環境研究所に提示する自動車に係る走行の要件並びに同条第4項に規定する国土交通大臣が定める自動車及び国土交通大臣が定める書面（昭和58年運輸省告示第331号）」（以下「長距離耐久告示」という。）第1条の規定を準用し、表の上欄に掲げる自動車の種類に応じ、同表中欄に掲げる走行時間数以上を、同表下欄に掲げる走行条件で走行するものとする。

走行の実施要領は、認証実施要領附則7「長距離走行実施要領等」（以下「長距離実施要領」という。）を準用する。

5. 型式指定番号等 （略）

6. 試験方法

大型特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置の試験は、当該装置を備える次表第1欄に掲げる細目告示に定める自動車の種類に応じ、同表第2欄に掲げる細目告示別添に定める測定方法及び同表第3欄に掲げる別紙試験方法により行うこととする。

自動車の種類	測定方法	試験方法
細目告示第41条第1項第13号の自動車 (ガソリン又は)	ガソリン・液化石油ガス特殊自動車7モード排出ガスの測定方法 (細目告示別添103)	ガソリン・液化石油ガス特殊自動車アイドリング及び7モード排出ガス試験方法 (別紙17-1)

1. 適用範囲

本指定基準は、軽油を燃料とする大型特殊自動車に備える一酸化炭素等発散防止装置（以下「大型特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置」という。）に適用する。

2. 大型特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置の同一型式の範囲

（略）

3. 指定の申請

4. 自動車の提示等

申請者は、研究所に対し、申請に係る一酸化炭素等発散防止装置を備えた大型特殊自動車であって運行（4.の規定による提示のためにするものを除く。）の用に供していないものを提示するものとする。

ただし、試験に影響を与えるおそれのない部品は除外しても差し支えない。

5. 型式指定番号等 （略）

6. 試験方法

大型特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置の試験は、「道路運送車両の保安基準に係る技術基準について」（昭和58年10月1日自車第899号）別添37ディーゼル特殊自動車8モード排出ガス測定技術基準に規定する試験方法及び別紙17により行うこととする。

液化石油ガスを燃料とする大型特殊自動車		
細目告示第41条第1項第15号の自動車 軽油を燃料とする大型特殊自動車	ディーゼル特殊自動車8モード排出ガスの測定方法 (細目告示別添43)	ディーゼル特殊自動車8モード排出ガス試験方法 (別紙17-2)

7. 判定基準

大型特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置は、当該装置を備える次表左欄に掲げる自動車の種類に応じ、同表右欄に掲げる細目告示又は「道路運送車両の保安基準第二章及び第三章の規定の適用関係の整理のため必要な事項を定める告示」(平成15年国土交通省告示第1318号)(以下、「適用関係告示」という。)に適合しており、かつ、認証実施要領附則7の2「長距離走行車排出ガス値取扱要領」の規定に適合していること。

自動車の種類	細目告示又は適用関係告示に定める基準
細目告示第41条第1項第13号の自動車	細目告示第41条第1項第13号、第19号及び同条第2項第1号の基準
細目告示第41条第1項第15号の自動車	細目告示第41条第1項第15号、第20号、第21号及び同条第2項第1号の基準
適用関係告示第28条第90項の自動車	適用関係告示第28条第90項、100項、101項及び細目告示第41条第2項第1号の基準
適用関係告示第28条第92項の自動車	適用関係告示第28条第92項、100項、101項及び細目告示第41条第2項第1号の基準

7. 判定基準

大型特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置は、細目告示第41条第1項第13号、第18号及び第19号に定める基準に適合していること。

適用関係告示第28条第94項の自動車	適用関係告示第28条第94項、100項、101項及び細目告示第4条第1項第1号の基準
適用関係告示第28条第96項の自動車	適用関係告示第28条第96項、100項、101項及び細目告示第4条第1項第1号の基準
適用関係告示第28条第98項の自動車	適用関係告示第28条第98項、100項、101項及び細目告示第4条第1項第1号の基準

8. 変更等の承認及び届出 (略)

9. 自動車の型式指定等の申請又は届出と同時に行おうとする場合の特例等

9.1. 型式指定の申請又は変更の承認申請を当該申請に係る型式の大型特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置を備える型式の自動車の自動車型式指定申請又は新型自動車届出と同時に行おうとする場合には、別紙2-1に掲げる添付書面のうち、重複する書面の添付を、また、4. に規定する自動車の提示を省略することができる。

9.2.

） (略)

9.4.

10. 製造の適合性 (略)

別紙1-1 大型特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置の同一型式の範囲

少なくとも下表の区分が異なるごとに型式を分ける。

型式を区分する事項		例 示	軽油 以外	軽油
自動車排出ガス規制区分			○	○
原動機の仕様	原動機の種類	レゾレ、V-型	○	
	燃料の種類	ガソリン、LPG等	○	
	燃焼サイクル	2サイクル、4サイクル等	○	○
	冷却方式	空冷、水冷等	○	○

8. 変更等の承認及び届出 (略)

9. 自動車の型式指定等の申請又は届出と同時に行おうとする場合の特例等

9.1. 型式指定の申請又は変更の承認申請を当該申請に係る型式の大型特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置を備える型式の自動車の自動車型式指定申請又は新型自動車届出と同時に行おうとする場合には、別紙2-1に掲げる添付書面のうち、重複する書面の添付を省略することができる。

9.2.

） (略)

9.4.

10. 製造の適合性 (略)

別紙1-1 大型特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置の同一型式の範囲

少なくとも下表の区分が異なるごとに型式を分ける。

型式を区分する事項		例 示
自動車排出ガス規制区分		
原動機の仕様	燃焼サイクル	2サイクル、4サイクル等
	冷却方式	空冷、水冷等
	シリンダ・ブロック形状	直列、V型等
	シリンダ・ボアの中心間 距離	
	総排気量	内径、行程、シリンダ数

シリンダ・ブロック形状	直列、V型等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
シリンダ・ボアの中心間距離		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
総排気量	内径、行程、 シリンダ数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
燃焼室形式	副室式、 直噴式等		<input type="checkbox"/>
燃料供給方式	気化器、ポ ート内燃料噴射 、筒内燃料噴 射、列形、分 配形、ユニッ トインジェク タ、コモンレ ール等の別	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
弁機構	OHC、OHV等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
過給機	装着の有無	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
給気冷却器	装着の有無	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
排出ガス発散防止装置の 仕様	後処理装置	触媒等	<input type="checkbox"/>
	触媒の種類	酸化、還元 三元等の別	<input type="checkbox"/>
	触媒の形式	ペレット、モノリス等	<input type="checkbox"/>
	触媒の個数		<input type="checkbox"/>
	触媒の主要成分	白金、ロジウム パラジウム等	<input type="checkbox"/>
	触媒の取付け位置	排気マニホールド 内、床下等	<input type="checkbox"/>
	DPFの個数		<input type="checkbox"/>
	排気ガス再循環装置	装着の有無	<input type="checkbox"/>
	二次空気導入装置	装着の有無	<input type="checkbox"/>
	O <sub>2</sub> センサ	装着の有無	<input type="checkbox"/>

燃焼室形式	副室式、直噴式等	
燃料供給方式	気化器、ポート内燃料噴射、筒内燃 料噴射、列形、分配形、ユニットイ ンジェクタ、コモンレール等の別	
弁機構	OHC、OHV等	
過給機	装着の有無	
給気冷却器	装着の有無	
排出ガス発散	後処理装置	触媒等
	触媒の種類	酸化、還元三元等の別
防止装置の仕様	触媒の形式	ペレット、モノリス等
	触媒の個数	
	触媒の主要成分	白金、ロジウム、パラジウム等
	触媒の取付け位置	排気マニホールド内、床下等
	DPFの個数	
	排気ガス再循環装置	装着の有無

別紙2-1 (申請書の添付書面及び記載事項) (略)

添付書面	記載要領等
(略)	(略)
4. 保安基準に適合することを証する書	

別紙2-1 (申請書の添付書面及び記載事項) (略)

添付書面	記載要領等
(略)	(略)
4. 保安基準に適合することを証する書	

面 (1) (略)	(略)
(2) 申請に係る特定装置の耐久性を証する書面	長距離実施要領に基づき、次の書面とする。 1 本文4.の規定により走行車の提示をする自動車にあっては長距離実施要領の付表1、付表2及び付表3の書面 2 本文4.の規定により走行車の提示を必要としない自動車にあっては別紙4-1又は別紙5-1の書面
(略)	(略)
6. 当該特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置を取り付けることができる自動車の範囲	当該装置を装着することが可能な自動車の車名及び型式を記載すること。 なお、型式については複数の型式を表す符号等により示しても差し支えない。 また、原動機を無負荷の状態にできる構造の自動車に搭載される一酸化炭素等発散防止装置であって、定格出力時の吸入負圧及び排気圧力（以下「吸排圧」という。）の範囲により取り付けることができる自動車の範囲を限定することが可能な場合には、車名及び型式に代えて吸排圧の範囲を記載することができる。
(略)	(略)

面 (1) (略)	(略)
(略)	(略)
6. 当該特殊自動車用一酸化炭素等発散防止装置を取り付けることができる自動車の範囲	当該装置を取り付けることが可能な自動車の範囲を限定する時にはその範囲を記載すること。 なお、型式については複数の型式を表す符号等により示しても差し支えない。
(略)	(略)

別紙4-1

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置の耐久性を証する書面

年 月 日  
 申請装置の製作者等  
 の氏名又は名称  
 住 所

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置（以下「申請装置」という。）について長距離走行を実施した結果、次表のとおり、申請装置が道路運送車両の保安基準に適合し、耐久性を有しているものであることを証明する。

申請自動車の車名・型式					
原 動 機 の 型 式					
排出ガスに係る構造・装置	一酸化炭素等発散防止装置の主な構成部品				
	原動機等の主な仕様				
走行の主な実施場所					
走行の実施期間					
走行又は試験の別					
走行又は試験の条件					
走行時間					
排出ガスの成分					
		一酸化炭素	炭化水素	窒素酸化物	
走行の実施結果等	劣化補正值	(A) ガソリン・液化石油ガス 特殊自動車法による値	(g/kWh)	(g/kWh)	(g/kWh)
	初期値	(B) ガソリン・液化石油ガス特殊自動車7モード法による値	(g/kWh)	(g/kWh)	(g/kWh)
	走行後推定値	(C) 長距離耐久告示第1条及び指定基準第2編4.2.に掲げる総走行時間 致走行時の推定値(ガソリン・液化石油ガス特殊自動車7モード法による値)	(g/kWh)	(g/kWh)	(g/kWh)
道路運送車両の保安基準への適合性					
備 考					

(日本工業規格A列4番)

(注1) 当該書面の記載方法等については、長距離実施要領に準ずることとする。

(注2) 申請自動車の車名・型式の欄については、申請に係る一酸化炭素等発散防止装置を搭載できる自動車の範囲を記載することができる。

別紙5-1

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置の耐久性を証する書面



年 月 日

申請装置の製作者等  
の氏名又は名称

住 所

申請に係る一酸化炭素等発散防止装置（以下「申請装置」という。）について長距離走行を実施した結果、次表のとおり、申請装置が道路運送車両の保安基準に適合し、耐久性を有しているものであることを証明する。

申請自動車の車名・型式						
原 動 機 の 型 式						
排出ガ スに係 る構造 ・装置	一酸化炭素等発散防止 装置の主な構成部品					
	原動機等の主な仕様					
走行の主な実施場所						
走行の実施期間						
走 行 の 実 施 結 果 等	走行又は試験の別					
	走行又は試験の条件					
	走行時間					
	排出ガスの成分	一酸化炭素	炭化水素	窒素酸化物	粒子状物質	
	劣化補正值	劣化補正值 (A) ディーゼル特殊自動車8モード 法による値	(g/kWh)	(g/kWh)	(g/kWh)	(g/kWh)
	初期値	(B) ディーゼル特殊自動車8モード 法による値	(g/kWh)	(g/kWh)	(g/kWh)	(g/kWh)
走行後推定値	(C) 長距離耐久告示第1条及び指定基準第II編4.2. に掲げる総走行時間数走行時の推定値 (ディーゼル特殊自動車8モード 法による値)	(g/kWh)	(g/kWh)	(g/kWh)	(g/kWh)	
道路運送車両の保安基準への適合性						
備 考						

(日本工業規格A列4番)

(注1) 当該書面の記載方法等については、長距離実施要領に準ずることとする。

(注2) 申請自動車の車名・型式の欄については、申請に係る一酸化炭素等発散防止装置を搭載できる自動車の範囲を記載することができる。

別紙 6-1 (略)

別紙17-1 ガソリン・液化石油ガス特殊自動車アイドリング及び7モード排出ガス試験方法

1. 適用範囲

新型自動車のガソリン・液化石油ガス特殊自動車アイドリング及び7モード排出ガス試験方法は、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」(平成14年国土交通省告示第619号)別添1-03「ガソリン・液化石油ガス特殊自動車7モード排出ガスの測定方法」(以下単に「技術基準」という。)の規定によるほか、この規定によるものとする。

2. CO等の排出量の測定

- (1) CO等の排出量の測定については、技術基準の規定によること。
- (2) 各運転モードの測定部における平均希釈排出ガス成分濃度又は平均排出ガス成分濃度を測定するときに使用する積分器は、アナログ積分器又はサンプリング周期が0.5秒以下のデジタル積分器とすること。
- (3) 各運転モードの測定部における希釈排出ガス成分濃度又は排出ガス成分濃度を測定する分析については、測定値が分析計のフルスケールを超えないように測定レンジを設定すること。

3. CO等の排出量の計算

- (1) CO等の排出量の計算については、技術基準の規定によること。
- (2) 技術基準7.2.(1)に規定する飽和水蒸気圧(P<sub>w</sub>)により求めること。

4. 測定値及び計算値の末尾処理

測定値及び計算値の末尾処理は別表1-1、別表1-2、別表1-3、別表1-4及び別表1-5により行うものとする。

5. 試験成績

- (1) 試験の記録及び成績は、付表1の様式に記入すること。  
また、使用しない単位の表示については  等により消去すること。
- (2) 試験エンジンとエンジンダイナモメータを変速機又は減速機を介して接続する場合は、付表1-1の試験機器の備考欄に、接続に使用する機器の名称、変速比又は減速比及び伝達効率を記入すること。
- (3) 付表1-1及び付表1-5の制動荷重の記入欄には、エンジンダイナモメータの制動荷重を読み取る場合に記入すること。
- (4) 付表1-1の吸入空気圧力及び排気圧力の記入欄には、空気清浄機及び排気管等を実車装備状態で取り付けることができず、外部装置により試験を行った場合は記入すること。

別紙 6-1 (略)

(5) 付表1-2の冷却液温度及び湿度補正係数、付表1-3の冷却液温度、燃料温度、燃料密度、空気温度、空気密度及び湿度補正係数並びに付表1-4の冷却液温度、燃料温度、燃料密度及び湿度補正係数については、各運転モードにおける測定値又は計算値のうち最大値及び最小値を、運転モードを付して記入すること。

(6) 付表1-2、付表1-3及び付表1-4の排出量の記入欄には、各運転モードにおけるCO等の排出量に対応する重み係数(WF)を乗じた数値を記入すること。

また、付表1-5の仕事率の記入欄(第7の運転モードは除く。)には、各運転モードにおける仕事率に対応する重み係数(WF)を乗じた数値を記入すること。

(7) 7モード運転状態におけるエンジン回転速度及び軸トルクに係る基準値(目標とする値)及び測定値並びに7モード運転状態における希釈排出ガス成分濃度又は排出ガス成分濃度をチャートに連続記録すること。

なお、必要に応じ、7モード運転状態における吸気マニホールド内圧力及び絞り弁開度をチャートに記録すること。

(8) その他必要な事項を備考欄に記入すること

#### 付表1-1

##### ガソリン・液化石油ガス特殊自動車アイドリング及び7モード排出ガス試験成績

試験期日: \_\_\_\_\_ 試験場所: \_\_\_\_\_ 試験担当者: \_\_\_\_\_

#### ◎試験エンジン

エンジン型式: \_\_\_\_\_ 定格出力: \_\_\_\_\_ kW/min<sup>-1</sup> 総排気量: \_\_\_\_\_ L  
エンジン番号: \_\_\_\_\_ サイクル: \_\_\_\_\_ 気筒数: \_\_\_\_\_

◎使用燃料: \_\_\_\_\_ 密度: \_\_\_\_\_ g/cm<sup>3</sup> (温度 K (°C)) 潤滑油粘度: \_\_\_\_\_

#### ◎試験機器

エンジンダイナモメータ: 型式 \_\_\_\_\_ 係数: \_\_\_\_\_ 腕の長さ: \_\_\_\_\_ m  
備考 \_\_\_\_\_

#### ◎排出ガス測定機器

排出ガス分析計: (アイドリング運転) \_\_\_\_\_  
(7モード運転) \_\_\_\_\_

CVS装置(PDP・CFV): \_\_\_\_\_ 採取量 \_\_\_\_\_ m<sup>3</sup>/min

#### ◎吸入空気圧力、排気圧力の記録

吸入空気圧力 \_\_\_\_\_ kPa 排気圧力 \_\_\_\_\_ kPa

◎全負荷軸トルク測定成績

運転開始時刻： 日 時 分 試験室内温度等 (K (°C))

大気補正係数 (F) : \_\_\_\_\_  
 試験室内大気圧 : \_\_\_\_\_ kPa  
 試験室内相対湿度 : \_\_\_\_\_ %

エンジン回転速度	乾球温度	湿球温度	吸気温度
定格回転速度			
中間回転速度			

エンジン回転速度	目標回転速度 (min <sup>-1</sup> )	測定回転速度 (min <sup>-1</sup> )	制動荷重 (N)	測定全負荷軸トルク (N・m)	冷却液温度 (K (°C))
定格回転速度					
中間回転速度					

備考

◎アイドリング運転における排出ガス試験成績

運転開始時刻： 日 時 分 試験室内大気圧： \_\_\_\_\_ kPa  
 冷却液温度： \_\_\_\_\_ K (°C) 潤滑油温度： \_\_\_\_\_ K (°C)

エンジン回転速度 (min <sup>-1</sup> )	測定値		
	CO	HC	CO <sub>2</sub>
	vol %	vol ppm	vol %

付表1-2

○CO等の排出量測定 (C.V.S測定法)

運転開始時刻： 日 時 分 吸気温度：開始前 \_\_\_\_\_ K (°C) 終了後 \_\_\_\_\_ K (°C)  
 大気補正係数 (F) : \_\_\_\_\_ 排気管開口部静圧： \_\_\_\_\_ kPa  
 試験室内乾球温度：開始前 \_\_\_\_\_ K (°C) 終了後 \_\_\_\_\_ K (°C) 冷却液温度：最大値 \_\_\_\_\_ K (°C) (モード) ~最小値 \_\_\_\_\_ K (°C) (モード)  
 試験室内潤滑油温度：開始前 \_\_\_\_\_ K (°C) 終了後 \_\_\_\_\_ K (°C) 湿度補正係数(KH)：最大値 \_\_\_\_\_ (モード) ~最小値 \_\_\_\_\_ (モード)  
 試験室内相対湿度： \_\_\_\_\_ %

運転モード	各系排出ガス成分 (A)				各系空気濃度 (B)				正味濃度 A-B×(1-1/DF)				濃縮率 DF	流束排出ガス量 Vmix (m <sup>3</sup> /h)	重量係数 WF	排出量			
	CO (vol ppm)	THC (vol ppm(C))	NO <sub>x</sub> (vol ppm)	CO <sub>2</sub> (vol %)	CO (vol ppm)	THC (vol ppm(C))	NO <sub>x</sub> (vol ppm)	CO <sub>2</sub> (vol %)	CO (vol ppm)	THC (vol ppm(C))	NO <sub>x</sub> (vol ppm)	CO <sub>2</sub> (vol %)				CO (g/h)	THC (g/h)	NO <sub>x</sub> (g/h)	CO <sub>2</sub> (g/h)
1															0.06				
2															0.02				
3															0.05				



モード	排出ガス成分濃度				燃料消費		重み係数 WF	排 出 量			
	CO (vol ppm)	THC (vol ppmC)	NO <sub>x</sub> (vol ppm)	CO <sub>2</sub> (vol %)	作積 (g/h)	質量 (g/h)		CO (g/h)	THC (g/h)	NO <sub>x</sub> (g/h)	CO <sub>2</sub> (g/h)
1							0.06				
2							0.02				
3							0.05				
4							0.32				
5							0.30				
6							0.10				
7							0.15				
排出量の合計											

備考 \_\_\_\_\_

付表 1-5

○仕事率の測定

モード	エンジン 回転速度	エンジン 負荷率	目標試験回転速度 (min <sup>-1</sup> )	測定試験回転速度 (min <sup>-1</sup> )	目標試験軸トルク (N·m)	測定軸トルク (N)	測定試験軸トルク (N·m)	重み係数 WF	仕事率 (kW)
1	定格回転速度	2.5%						0.06	
2	中間回転速度	1.00%						0.02	
3	中間回転速度	7.5%						0.05	
4	中間回転速度	5.0%						0.32	
5	中間回転速度	2.5%						0.30	
6	中間回転速度	1.0%						0.10	
7	アイドリング 回転速度	0%						0.15	—
仕事率の合計									

③排出ガス成分の平均排出量

排出ガス成分の排出量

○平均排出量 = \_\_\_\_\_

質量率の合計

CO	THC	NO <sub>x</sub>	CO <sub>2</sub>
□	□	□	□
(g/kWh)	(g/kWh)	(g/kWh)	(g/kWh)

付表 2

## 水の飽和水蒸気圧

単位 kPa

温度 K (°C)	.0	.1	.2	.3	.4	.5	.6	.7	.8	.9
273 (0)	0.61121	0.61567	0.62015	0.62467	0.62921	0.63378	0.63838	0.64301	0.64767	0.65236
274 (1)	0.65708	0.66183	0.66661	0.67142	0.67626	0.68114	0.68604	0.69098	0.69594	0.70094
275 (2)	0.70597	0.71103	0.71613	0.72126	0.72641	0.73161	0.73683	0.74209	0.74738	0.75270
276 (3)	0.75806	0.76346	0.76888	0.77434	0.77983	0.78536	0.79092	0.79652	0.80215	0.80782
277 (4)	0.81352	0.81926	0.82503	0.83084	0.83669	0.84257	0.84849	0.85445	0.86044	0.86647
278 (5)	0.87254	0.87864	0.88479	0.89097	0.89719	0.90344	0.90974	0.91607	0.92245	0.92886
279 (6)	0.93531	0.94180	0.94834	0.95491	0.96152	0.96817	0.97486	0.98160	0.98837	0.99519
280 (7)	1.0020	1.0089	1.0159	1.0229	1.0299	1.0370	1.0441	1.0512	1.0584	1.0657
281 (8)	1.0729	1.0803	1.0876	1.0951	1.1025	1.1100	1.1176	1.1252	1.1328	1.1405
282 (9)	1.1482	1.1560	1.1638	1.1717	1.1796	1.1876	1.1956	1.2037	1.2118	1.2199
283 (10)	1.2281	1.2364	1.2447	1.2530	1.2614	1.2699	1.2784	1.2869	1.2955	1.3042
284 (11)	1.3129	1.3217	1.3305	1.3393	1.3482	1.3572	1.3662	1.3753	1.3844	1.3935
285 (12)	1.4028	1.4121	1.4214	1.4308	1.4402	1.4497	1.4593	1.4689	1.4785	1.4882
286 (13)	1.4980	1.5078	1.5177	1.5277	1.5377	1.5477	1.5579	1.5680	1.5783	1.5886
287 (14)	1.5989	1.6093	1.6198	1.6303	1.6409	1.6516	1.6623	1.6730	1.6839	1.6948
288 (15)	1.7057	1.7167	1.7278	1.7390	1.7502	1.7614	1.7728	1.7842	1.7956	1.8071
289 (16)	1.8187	1.8304	1.8421	1.8539	1.8658	1.8777	1.8897	1.9017	1.9138	1.9260
290 (17)	1.9383	1.9506	1.9630	1.9755	1.9880	2.0006	2.0133	2.0260	2.0388	2.0517
291 (18)	2.0647	2.0777	2.0908	2.1040	2.1172	2.1305	2.1439	2.1574	2.1709	2.1845
292 (19)	2.1982	2.2120	2.2258	2.2397	2.2537	2.2678	2.2819	2.2961	2.3104	2.3248
293 (20)	2.3392	2.3538	2.3684	2.3831	2.3978	2.4127	2.4276	2.4426	2.4577	2.4729
294 (21)	2.4882	2.5035	2.5189	2.5344	2.5500	2.5657	2.5814	2.5973	2.6132	2.6292
295 (22)	2.6453	2.6615	2.6777	2.6941	2.7105	2.7271	2.7437	2.7604	2.7772	2.7941
296 (23)	2.8110	2.8281	2.8452	2.8625	2.8798	2.8972	2.9148	2.9324	2.9501	2.9679
297 (24)	2.9858	3.0037	3.0218	3.0400	3.0583	3.0766	3.0951	3.1136	3.1323	3.1511
298 (25)	3.1699	3.1889	3.2079	3.2270	3.2463	3.2656	3.2851	3.3046	3.3243	3.3440
299 (26)	3.3639	3.3838	3.4039	3.4240	3.4443	3.4647	3.4852	3.5057	3.5264	3.5472
300 (27)	3.5681	3.5891	3.6102	3.6315	3.6528	3.6742	3.6958	3.7174	3.7392	3.7611
301 (28)	3.7831	3.8052	3.8274	3.8497	3.8722	3.8947	3.9174	3.9402	3.9631	3.9861
302 (29)	4.0092	4.0325	4.0558	4.0793	4.1029	4.1266	4.1505	4.1744	4.1985	4.2227

303 (30)	4.2470	4.2715	4.2960	4.3207	4.3455	4.3705	4.3955	4.4207	4.4460	4.4715
304 (31)	4.4970	4.5227	4.5485	4.5745	4.6005	4.6267	4.6531	4.6795	4.7061	4.7328
305 (32)	4.7597	4.7867	4.8138	4.8410	4.8684	4.8959	4.9236	4.9514	4.9793	5.0074
306 (33)	5.0356	5.0639	5.0924	5.1210	5.1497	5.1786	5.2077	5.2368	5.2662	5.2956
307 (34)	5.3252	5.3550	5.3848	5.4149	5.4451	5.4754	5.5059	5.5365	5.5672	5.5981
308 (35)	5.6292	5.6604	5.6918	5.7233	5.7549	5.7868	5.8187	5.8508	5.8831	5.9155
309 (36)	5.9481	5.9808	6.0137	6.0468	6.0800	6.1133	6.1469	6.1805	6.2144	6.2484
310 (37)	6.2825	6.3169	6.3513	6.3860	6.4208	6.4558	6.4909	6.5262	6.5617	6.5973
311 (38)	6.6331	6.6691	6.7052	6.7415	6.7780	6.8147	6.8515	6.8885	6.9256	6.9630
312 (39)	7.0005	7.0382	7.0760	7.1141	7.1523	7.1907	7.2292	7.2680	7.3069	7.3460
313 (40)	7.3853	7.4248	7.4644	7.5042	7.5443	7.5845	7.6248	7.6654	7.7062	7.7471
314 (41)	7.7862	7.8296	7.8711	7.9128	7.9546	7.9967	8.0390	8.0815	8.1241	8.1670
315 (42)	8.2100	8.2532	8.2967	8.3403	8.3841	8.4282	8.4724	8.5168	8.5615	8.6063
316 (43)	8.6513	8.6965	8.7420	8.7876	8.8335	8.8795	8.9258	8.9723	9.0189	9.0658
317 (44)	9.1129	9.1602	9.2077	9.2555	9.3034	9.3516	9.3999	9.4485	9.4973	9.5463
318 (45)	9.5956	9.6450	9.6947	9.7446	9.7947	9.8450	9.8956	9.9464	9.9974	10.049
319 (46)	10.100	10.152	10.204	10.256	10.308	10.361	10.414	10.467	10.520	10.573
320 (47)	10.627	10.681	10.735	10.790	10.845	10.899	10.955	11.010	11.065	11.122
321 (48)	11.178	11.234	11.291	11.348	11.405	11.462	11.520	11.578	11.636	11.694
322 (49)	11.753	11.812	11.871	11.930	11.990	12.049	12.110	12.170	12.231	12.292
323 (50)	12.353	12.414	12.476	12.538	12.600	12.663	12.725	12.788	12.852	12.915

別表1-1

測定値及び計算値の末尾処置  
(ガソリン・液化石油ガス特殊自動車7モード排出ガス試験成績関係)

項目	末尾処理
試 定格出力	諸元表記載値 (kW/min <sup>-1</sup> )
試 総排気量	諸元表記載値 (L)
試 密度	小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/cm <sup>3</sup> )
試 CVS装置：採取量	有効桁数2桁まで記載 (m <sup>3</sup> /min)
試 吸入空気圧力	少数第2位を四捨五入し、少数第1位まで記載 (kPa)
試 排気圧力	少数第2位を四捨五入し、少数第1位まで記載 (kPa)



デ	大気補正係数 (F)	末尾処理は行わない
試		小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載
デ	試験室内大気圧	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (kPa)
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (kPa)
デ	乾球温度及び湿球温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (K又は°C)
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は°C)
デ	吸気温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (K又は°C)
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は°C)
試	試験室内相対湿度	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (%)
試	目標回転速度	整数値まで記載 (min <sup>-1</sup> )
デ	測定回転速度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (min <sup>-1</sup> )
試		小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (min <sup>-1</sup> )
デ	制動荷重	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (N)
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 又は小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (N)
デ	全負荷軸トルク	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (N・m)
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 又は小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (N・m)
試	冷却液温度	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は°C)
試	潤滑油温度	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は°C)
試	アイドルエンジン回転速度	整数値を四捨五入し、10位まで記載 (min <sup>-1</sup> )
デ	CO成分のアイドル	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol%)
試	測定値	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (vol%)
デ	HC成分のアイドル	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol ppm)
試	測定値	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (vol ppm)
デ	CO <sub>2</sub> 成分のアイドル	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol%)
試	測定値	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (vol%)

注) デ: データ処理に用いる桁数 試: 試験成績書に記載する桁数

別表1-2

測定値及び計算値の末尾処置

(7モード運転状態における排出ガス試験成績 (CVS測定法) 関係)

項	目	末尾処理
試	大気補正係数 (F)	小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載
デ	試験室内乾球温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (K又は°C)
試	及び湿球温度	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は°C)
デ	試験室内相対湿度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (%)

試		小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (%)
デ	吸気温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (K又は°C)
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は°C)
試	排気管開口部静圧差	小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (kPa)
試	冷却液温度	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は°C)
デ	湿度補正係数	末尾処理は行わない
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載
デ	CO成分の希釈排出	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol ppm)
試	ガス成分濃度	小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (vol ppm)
デ	THC成分の希釈排出	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol ppmC)
試	ガス成分濃度	小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (vol ppmC)
デ	NOx成分の希釈排出	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol ppm)
試	ガス成分濃度	小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (vol ppm)
デ	CO <sub>2</sub> 成分の希釈排出	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol%)
試	ガス成分濃度	小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (vol%)
デ	CO成分の希釈空気	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol ppm)
試	濃度	小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (vol ppm)
デ	THC成分の希釈空気	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol ppmC)
試	濃度	小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (vol ppmC)
デ	NOx成分の希釈空気	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol ppm)
試	濃度	小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (vol ppm)
デ	CO <sub>2</sub> 成分の希釈空気	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol%)
試	濃度	小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (vol%)
デ	CO成分の正味濃度	末尾処理は行わない (vol ppm)
試		小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (vol ppm)
デ	THC成分の正味濃度	末尾処理は行わない (vol ppmC)
試		小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (vol ppmC)
デ	NOx成分の正味濃度	末尾処理は行わない (vol ppm)
試		小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (vol ppm)
デ	CO <sub>2</sub> 成分の正味濃度	末尾処理は行わない (vol%)
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (vol%)
デ	希釈率	末尾処理は行わない
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載
デ	CVS流量 (V <sub>mix</sub> )	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (m <sup>3</sup> /h)
試		10位を四捨五入し、100位まで記載 (m <sup>3</sup> /h)
デ	CO成分の排出量	末尾処理は行わない (g/h)
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ	THC成分の排出量	末尾処理は行わない (g/h)
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)

デ 試	NO <sub>x</sub> 成分の排出量	末尾処理は行わない (g/h) 小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ 試	CO <sub>2</sub> 成分の排出量	末尾処理は行わない (g/h) 小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (g/h)
デ 試	CO成分の排出量の合計	末尾処理は行わない (g/h) 小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ 試	THC成分の排出量の合計	末尾処理は行わない (g/h) 小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ 試	NO <sub>x</sub> 成分の排出量の合計	末尾処理は行わない (g/h) 小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ 試	CO <sub>2</sub> 成分の排出量の合計	末尾処理は行わない (g/h) 小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (g/h)

注) デ: データ処理に用いる桁数 試: 試験成績書に記載する桁数

別表1-3

測定値及び計算値の末尾処置

(7モード運転状態における排出ガス試験成績関係(排出ガス流量測定法))

項目	末尾処理
試 大気補正係数 (F)	小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載
デ 試験室内乾球温度及び 試 湿球温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (K又は℃) 小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は℃)
デ 試験室内相対湿度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (K又は℃) 小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (%)
デ 吸気温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (K又は℃) 小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は℃)
試 冷却液温度	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は℃)
デ 燃料温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (K又は℃) 小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は℃)
デ 燃料密度	末尾処理は行わない (g/l) 小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (g/l)
デ 空気温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (K又は℃) 小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は℃)
デ 空気密度	末尾処理は行わない (g/l) 小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (g/l)
デ 湿度補正係数	末尾処理は行わない 小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載
デ CO成分の乾燥排出	末尾処理は行わない (vol ppm)

試	ガス濃度	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (vol ppm)
デ	THC成分の乾燥排出	末尾処理は行わない (vol ppmC)
試	ガス濃度	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (vol ppmC)
デ	NO <sub>x</sub> 成分の乾燥排出	末尾処理は行わない (vol ppm)
試	ガス濃度	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (vol ppm)
デ	CO <sub>2</sub> 成分の乾燥排出	末尾処理は行わない (vol%)
試	ガス濃度	小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (vol%)
デ	吸入空気量 (体積)	末尾処理は行わない (l/h)
試		小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (l/h)
デ	吸入空気量 (質量)	末尾処理は行わない (kg/h)
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (kg/h)
デ	燃料流量 (体積)	末尾処理は行わない (l/h)
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (l/h)
デ	燃料流量 (質量)	末尾処理は行わない (kg/h)
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (kg/h)
デ	CO成分の湿潤排出	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol ppm)
試	ガス濃度	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (vol ppm)
デ	THC成分の湿潤排出	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol ppmC)
試	ガス濃度	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (vol ppmC)
デ	NO <sub>x</sub> 成分の湿潤排出	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol ppm)
試	ガス濃度	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (vol ppm)
デ	CO <sub>2</sub> 成分の湿潤排出	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol%)
試	ガス濃度	小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (vol%)
デ	排出ガス流量	末尾処理は行わない (m <sup>3</sup> /h)
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (m <sup>3</sup> /h)
デ	CO成分の排出量	末尾処理は行わない (g/h)
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ	THC成分の排出量	末尾処理は行わない (g/h)
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ	NO <sub>x</sub> 成分の排出量	末尾処理は行わない (g/h)
試		小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ	CO <sub>2</sub> 成分の排出量	末尾処理は行わない (g/h)
試		小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (g/h)
デ	CO成分の排出量の	末尾処理は行わない (g/h)
試	合計	小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ	THC成分の排出量の	末尾処理は行わない (g/h)
試	合計	小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ	NO <sub>x</sub> 成分の排出量の	末尾処理は行わない (g/h)
試	合計	小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)

デ	CO <sub>2</sub> 成分の排出量の	末尾処理は行わない (g/h)
試	合計	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (g/h)

注) デ: データ処理に用いる桁数 試: 試験成績書に記載する桁数

別表1-4

測定値及び計算値の末尾処理

(7モード運転状態における排出ガス試験成績関係(燃料流量測定法))

項目	末尾処理
試 大気補正係数 (F)	小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載
デ 試験室内乾球温度及び	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (K又は℃)
試 湿球温度	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は℃)
試 試験室内相対湿度	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (%)
デ 吸気温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (K又は℃)
試	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は℃)
試 冷却液温度	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は℃)
デ 燃料温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (K又は℃)
試	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (K又は℃)
デ 燃料密度	末尾処理は行わない (g/l)
試	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (g/l)
デ 湿度補正係数	末尾処理は行わない
試	小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載
デ CO成分の排出	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol ppm)
試 ガス濃度	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (vol ppm)
デ THC成分の排出	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol ppmC)
試 ガス濃度	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (vol ppmC)
デ NO <sub>x</sub> 成分の排出	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol ppm)
試 ガス濃度	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (vol ppm)
デ CO <sub>2</sub> 成分の排出	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (vol%)
試 ガス濃度	小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (vol%)
デ 燃料流量 (体積)	末尾処理は行わない (l/h)
試	小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (l/h)
デ 燃料流量 (質量)	末尾処理は行わない (g/h)
試	小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (g/h)
デ CO成分の排出量	末尾処理は行わない (g/h)
試	小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ THC成分の排出量	末尾処理は行わない (g/h)
試	小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)

デ 試	NO <sub>x</sub> 成分の排出量	末尾処理は行わない (g/h) 小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ 試	CO <sub>2</sub> 成分の排出量	末尾処理は行わない (g/h) 小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (g/h)
デ 試	CO成分の排出量 の合計	末尾処理は行わない (g/h) 小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ 試	THC成分の排出量 の合計	末尾処理は行わない (g/h) 小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ 試	NO <sub>x</sub> 成分の排出量 の合計	末尾処理は行わない (g/h) 小数第4位を四捨五入し、小数第3位まで記載 (g/h)
デ 試	CO <sub>2</sub> 成分の排出量 の合計	末尾処理は行わない (g/h) 小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (g/h)

注) デ：データ処理に用いる桁数 試：試験成績書に記載する桁数

別表1-5

測定値及び計算値の末尾処置  
(仕事率の測定関係)

項 目	末尾処理
試 目標試験回転速度	整数値まで記載 (min <sup>-1</sup> )
デ 試 測定試験回転速度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (min <sup>-1</sup> ) 小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (min <sup>-1</sup> )
デ 試 目標試験軸トルク	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (N・m) 小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 又は小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (N・m)
デ 試 制動荷重	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (N) 小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 又は小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (N)
デ 試 測定試験トルク	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (N・m) 小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 又は小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載 (N・m)
デ 試 仕事率	末尾処理は行わない (kW) 小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (kW)
デ 試 仕事率の合計	末尾処理は行わない (kW) 小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載 (kW)
試 CO成分の平均排出量	規制値の下位2桁目を切り捨てし、1桁目まで記載 (g/kWh)
試 THC成分の平均排出	規制値の下位2桁目を切り捨てし、1桁目まで記載 (g/kWh)

試	NO <sub>x</sub> 成分の平均排出量	規制値の下位2桁目を切り捨てし、1桁目まで記載 (g/kWh)
試	CO <sub>2</sub> 成分の平均排出量	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (g/kWh)

注) デ: データ処理に用いる桁数 試: 試験成績書に記載する桁数

別紙17-2 ディーゼル特殊自動車8モード排出ガス試験方法 (略)

(以下 略)

附則

(適用時期)

1. 本改正規定は、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示の一部を改正する告示(平成17年国土交通省告示第1400号)」の施行の日から施行する。

(経過措置)

2. 「道路運送車両の保安基準第2章の規定の適用関係の整理のため必要な事項を定める告示の一部を改正する告示(平成17年国土交通省告示第1401号)」による改正後の適用関係告示第28条第1項の表第9号並びに第90項、第92項、第94項、第96項及び第98項の規定の適用を受けるものについては、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別紙17 ディーゼル特殊自動車8モード排出ガス試験方法 (略)

(以下 略)